

シェイクアウト

揺れを感じたらまずは自分の身を守る行動を！

「姿勢を低く」「頭を守る」「動かない」

あの日を 忘れない

私たちに今できること

1.17

防災訓練

1月17日、25年前の阪神・淡路大震災の起こった日と同じ日に、末成小学校にて地域防災訓練が行われました。兵庫県全域に地震・津波警報が発令されたという設定で、先生方の誘導で幼稚園児と児童が運動場に、その後校舎上階へ避難。地域の参加者と3年生は、宝塚市西消防署の協力の下、ダンボールベッドや担架作り、AEDの体験後、PTAとコミュニティ役員による炊き出しの豚汁とアルファ化米を試食しました。

校長先生より子ども達に繰り返し説明があった、地震の際大事な最初の行動「シェイクアウト」。



いざ地震が起こった時に、自分がどう行動すればよいか、しっかり訓練で身につけておいて欲しいと思います。

近い内に高い確率で来ると言われている南海トラフ地震。その時慌てないためにも、積極的に訓練に参加して備えましょう。

広報部 更井

すえなリンピック 閉幕 ～図工展



昨年12月初めに末成小学校体育館にて図工展が開催されました。オルゴールの音色に包まれた空間には、「夢いっぱい！仲間と共に！～すえなリンピック」をテーマに、オリンピック・パラリンピックを意識した作品や、プロジェクトマップ、蛍光塗料を使って暗室で鑑賞するものなど趣向を凝らした作品がたくさんありました。

子どもたちの一生懸命な取り組みと、それを支える先生方の熱意が伝わってくる素晴らしい図工展でした。 広報部 更井

令和二年 書き初め大会

「お正月から面倒だな」「今更筆でなんで字を書くの？」冬休みの宿題や書写の授業が苦手な子どもも多いだろう。書き初めとは、年が明けて新年に初めて毛筆で書く行事を指し、新年の抱負や目標をしたためるものとして行うことが多い。

書き初めは、鉛筆のように消しゴムで消すわけにはいかないのに緊張感も生まれる。姿勢を正して、一画一画書き進めることで集中力が高まる。また、普段意識しないことを意識するだけで、脳の活性化に役立っている。携帯電話やスマートフォンが普及して、メールやSNS等のやりとりで字を書く事が減った現代でも日本の伝統文化である書道を未就学児から80歳くらいまでの地域の幅広い年齢層の人の「事始め」は毎年継続してほしいものである。

青少年部 油



12月26日午後4時から子ども安全連絡会主催の冬休みパトロール(12月26・27日1月6日の三日間予定)が行われる予定でしたが、空模様が怪しい為中止となりました。27日歳末で多忙の為か参加者が少なく、巡回コースの一部を除いて実施しました。1月6日(月)令和2年最初のパトロール参加者17名(内先生5名)校長先生から年始のご挨拶をいただいたからパトロールに出発。

「子ども安全連絡会」は、幼稚園・小学校が地域の諸団体(コミュニティすえなり・各自治会・青少年補導員・民生児童委員・PTA等)と連携して子どもたちの日常生活に付いての情報交換をする会です。活動としては、毎月第4土曜日に地域巡回パトロール・夏、冬、春休み中の地域巡回パトロール・交通安全街頭啓発活動を実施しています。

広報部 廣木



交通安全街頭啓発活動

子ども安全連絡会
冬休みパトロール実施